

平成28年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果

I 講義・演習科目

質問・回答 (特に記載がない場合は 5:強くそう思う, 4:そう思う, 3:どちらとも言えない, 2:そう思わない, 1:全くそう思わない) ◇受講した授業科目に関して, 質問1~9は授業全体及び教員についての, 質問10~17は自分自身についての評価項目となります。	後学期前半科目					後学期後半科目					後学期科目				
	専門		一般			専門		一般			専門		一般		
	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基
Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	4.1	3.6	—	—	—	3.9	4.0	—	—	—	4.0	3.9	3.9	4.1	4.0
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	4.1	4.1	—	—	—	4.1	3.9	—	—	—	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	4.1	3.9	—	—	—	3.9	4.0	—	—	—	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
Q4 授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	3.8	3.9	—	—	—	3.7	4.0	—	—	—	3.9	3.8	3.9	4.0	3.8
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	4.1	4.0	—	—	—	3.9	3.9	—	—	—	3.9	4.0	4.0	4.0	3.9
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	3.9	3.7	—	—	—	3.7	3.8	—	—	—	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0
Q7 板書やプロジェクタの使い方は、適切でしたか。	3.9	3.8	—	—	—	3.7	3.8	—	—	—	3.9	3.8	3.9	3.9	3.9
Q8 授業時間外の学修 (内容, 方法等) について, 担当教員から具体的 (シラバスに明記を含む) に示されましたか。	3.8	3.8	—	—	—	3.8	3.9	—	—	—	3.9	3.8	3.9	3.8	3.9
Q9 課題 (レポート, 小テスト等) に対し, 担当教員から学生へのフィードバック (評価や講評等の開示) はありましたか。	3.6	3.9	—	—	—	3.5	3.9	—	—	—	3.7	3.8	3.9	3.8	4.0
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	3.9	3.3	—	—	—	3.8	3.9	—	—	—	3.9	3.8	3.9	4.0	3.9
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	4.2	3.9	—	—	—	4.0	4.0	—	—	—	4.0	3.9	3.9	4.0	3.8
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	3.8	3.1	—	—	—	3.7	3.6	—	—	—	3.8	3.5	3.7	3.8	3.7
Q13 この授業科目を1週(回)受けるに当たり, 授業時間以外で学修(予習, 復習, 課題等)にどのくらい取り組みましたか。 回答 5: 3時間以上, 4: 2~3時間, 3: 1~2時間, 2: 1時間未満, 1: 取り組んでいない	3.1	2.6	—	—	—	2.8	2.9	—	—	—	2.3	2.4	2.3	2.1	2.5
Q14 現時点での授業への出席率はどのくらいですか。 回答 4: 90%以上, 3: 70~89%, 2: 30~69%, 1: 30%未満	3.8	4.0	—	—	—	3.7	3.8	—	—	—	3.7	3.7	3.7	3.8	3.7
Q15 この授業科目を受けるに当たり, 図書館をどのような目的で利用しましたか (複数回答可)。 回答 5: 文献資料を閲覧・借った, 4: 予習・復習をした, 3: レファレンスサービスを利用した, 2: 相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1: 全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し, 授業時間外(授業終了直後を含む)に, 担当教員に対し質問等をしましたか。	3.0	2.6	—	—	—	2.9	3.4	—	—	—	3.0	3.0	3.1	2.8	2.9
Q17 この授業科目に関し, 授業時間外に, 学生間で共に学修しましたか。	3.8	3.2	—	—	—	3.4	3.3	—	—	—	3.3	3.3	3.3	3.0	3.3

II 実験・実習科目

Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	—	—	4.1	—	—	—	—	4.2	—	—	4.1	4.0	4.1	—	4.3
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	4.2	—	—	4.1	4.1	4.2	—	4.3
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	—	—	4.1	—	—	—	—	4.2	—	—	4.1	3.9	4.2	—	4.2
Q4 提出物(課題、レポートなど)の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	—	—	4.1	—	—	—	—	3.9	—	—	4.0	3.8	4.2	—	4.1
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	—	—	3.8	—	—	—	—	4.0	—	—	4.0	3.9	4.1	—	4.0
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	—	4.1	—	—	—	—	4.0	—	—	4.1	3.8	4.1	—	4.2
Q7 安全や衛生に関する適切な指導と配慮をしていましたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	4.0	—	—	4.1	3.8	4.2	—	4.3
Q8 授業時間外の学修 (内容, 方法等) について, 担当教員から具体的 (シラバスに明記を含む) に示されましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	4.0	—	—	4.0	3.7	4.1	—	3.9
Q9 課題 (レポート, 小テスト等) に対し, 担当教員から学生へのフィードバック (評価や講評等の開示) はありましたか。	—	—	3.8	—	—	—	—	3.8	—	—	4.1	3.8	4.1	—	3.5
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	3.8	—	—	3.9	3.6	4.1	—	4.2
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	—	—	4.1	—	—	—	—	4.0	—	—	4.2	3.8	4.1	—	4.1
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	—	—	3.9	—	—	—	—	3.9	—	—	3.9	3.5	4.0	—	4.0
Q13 この授業科目を1週(回)受けるに当たり, 授業時間以外で学修(予習, 復習, 課題等)にどのくらい取り組みましたか。 回答 5: 3時間以上, 4: 2~3時間, 3: 1~2時間, 2: 1時間未満, 1: 取り組んでいない	—	—	4.0	—	—	—	—	3.7	—	—	3.9	3.0	3.1	—	3.6
Q14 現時点での授業への出席率はどのくらいですか。 回答 4: 90%以上, 3: 70~89%, 2: 30~69%, 1: 30%未満	—	—	4.0	—	—	—	—	3.9	—	—	3.8	3.8	3.9	—	4.0
Q15 この授業科目を受けるに当たり, 図書館をどのような目的で利用しましたか (複数回答可)。 回答 5: 文献資料を閲覧・借った, 4: 予習・復習をした, 3: レファレンスサービスを利用した, 2: 相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1: 全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し, 授業時間外(授業終了直後を含む)に, 担当教員に対し質問等をしましたか。	—	—	4.1	—	—	—	—	3.9	—	—	3.6	3.3	3.6	—	3.0
Q17 この授業科目に関し, 授業時間外に, 学生間で共に学修しましたか。	—	—	4.1	—	—	—	—	4.1	—	—	3.7	3.7	3.7	—	3.5

※1 表の数字は学生が評価した各選択肢の平均値。ただし, Q15(2か所・斜線表記部)については, 質問の性格上(図書館の利用状況についてのため), 平均化の処理をしていません。

※2 「I 講義・演習科目」と「II 実験・実習」では質問内容が一部異なります。

※3 「—」の表記は, 該当科目がないことを意味します。

## 平成28年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果へのコメント

### 1 建築・生活デザイン学科

実験・実習科目については、全体的に4点以上の項目が多く、学生の授業に対する満足度は概ね良好である。しかし講義・演習科目においては前期に比べて4点未満の項目が若干増加している。特にQ8が3.7と他の項目に比べて低い評価となっているが、これは前期も同様であった。課題に対する学生へのフィードバックとその方法に工夫が必要である事を示している。解答の配布等だけでなく、課題に対して具体的に評価・講評するなどの取り組みを増やして改善していくつもりである。

### 3 生命・物質化学科

講義・演習科目でも実験・実習科目でもQ1～11は回答結果がほぼ4前後で、授業や実験・実習の内容や方法はおおむね適当だと思われる。Q12の難易度は3.7と若干低い、「適切である」という回答が易しすぎることを示すこともあるので注意すべきであろう。また回答率が低い科目は高難易度による中途での履修放棄の可能性もあるので、個別に精査したい。授業外での学修時間はまだ少ないので、時間外の学修意欲を高める工夫をしたい。

### 2 ものづくり・サイエンス総合学科

講義科目については、昨年度後学期に比較して、Q1～Q9のほぼ全ての項目で若干の改善が見られる。今後も、学生の理解度を考慮しながら、課題等に対して適切にフィードバックし、授業に対する満足度を高めるよう改善していく。

実技科目については、昨年度に比べて若干低下しており、Q10の満足度やQ12の難易度についての低下が大きい。アンケートに対するコメントをきちんと受け止め、改善していく。

### 4 短大一般教育

総合教育科目および共通基礎科目について、全体的に平均値が4点前後であり、おおむね良好である。しかしながら、「自分自身について」の評価項目Q13（授業時間外の学習時間）、Q16（教員への質問）については、2点台後半となっており、全体と比べ低くなっている。これに関しては、講義担当者から学生へさらにきめ細やかな指導を行うなどの改善策が考えられる。